

県スポ だより NAGANO

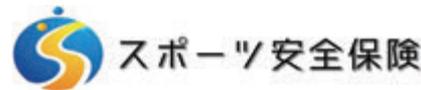
スポーツくじ



県スポだよりはスポーツ振興くじの助成を受けて発行しています。



私たちは、「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。



第46回 北信越国民スポーツ大会

「わたSHIGA輝く国スポ」に向けてがんばれ！長野！

第46回北信越国民スポーツ大会が始まっています。

6月にカヌーとゴルフ、7月にテニス、ビーチバレーボール、馬術等が続き、中心会期の8月22日(金)から24日(日)にはバスケットボールほか17競技が行われます。

未来の冬季オリンピックメダリスト育成を目指す

SWAN

スワンプロジェクト
Superb Winter Athlete NAGANO

世界を目指せ！**17期生募集**

SWANプロジェクトは、未来の冬季オリンピックのメダリストを見出し、育成することを目指します。

募集締切 令和7年8月29日(金)

詳しくは、ホームページをご覧ください。

SWANプロジェクト 検索

CONTENTS

- ・会議報告 2~3
 - 第1回理事会・第1回総務専門委員会
 - 定時評議員会・第2回理事会
 - 第1回競技力向上専門委員会
 - 第1回体力向上・スポーツ医科学専門委員会
- ・信州やまなみ国スポ・全障スポニュース 4~5
 - 信州やまなみ国スポの開催が正式決定
 - スポーツ専門員の紹介
- ・第3回競技力向上カンファレンス 6
- ・スポーツ少年団 7
 - エンジョイ！軟式野球フェスティバル2025
- ・第33回abnスポーツ大賞 7
- ・総合型地域スポーツクラブ紹介 8
 - 一般社団法人長野スポーツアカデミー

令和7年(2025年)
7月31日発行

第317号

会議報告

令和7年
6月5日(木)

令和7年度 第1回理事会・第1回総務専門委員会

第1回総務専門委員会が県スポーツ会館で開催され、理事会に諮る案件について了承されました。同日開催された理事会では、令和6年度の決算報告(案)等の議案が審議され、全て承認されました。

【会議事項】

- 1 令和6年度事業報告について
- 2 令和6年度決算報告(案)について
- 3 定時評議員会の開催について
- 4 副会長の推挙について
- 5 専門委員会委員の選任について
- 6 長野県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会正副幹事長の承認について
- 7 定款等の改正について



令和7年
6月20日(金)

令和7年度 定時評議員会・第2回理事会

定時評議員会

令和7年度定時評議員会が長野県スポーツ会館で開催され、理事の選任など4つの議案が全て承認されました。

【会議事項】

- 1 令和6年度決算報告(案)について
- 2 評議員の選任について
- 3 理事の選任について
- 4 定款等の改正について

【新評議員】

(敬称略)

氏名	推薦団体
倉野 立人	長野県ソフトテニス連盟 会長
谷口 陽治	長野県中学校体育連盟 会長

任期：前任者の任期である令和10年度開催の定時評議員会の終結時まで



第2回理事会

定時評議員会で選任された新たな理事による初めての理事会が開催され、碓井稔理事が理事長に選ばれました。

【会議事項】

- 1 理事長・専務理事・常務理事の選定について
- 2 体力向上・スポーツ医科学専門委員会専門委員の選任について



■ 碓井理事長ごあいさつ

当協会は、スポーツの魅力を長野県に浸透させ、地域や経済をより良いかたちに推進する役割を担う組織であり、地方創生の観点からも、スポーツを起点として長野県をより元気のある県にしたいと考えています。

また、3年後の信州やまなみ国スポは、皆さんと一致団結して、将来の歴史に残る大会にできればと思います。

皆さんの力を結集させていただき、県民のスポーツの活動がより活発になるよう、また、老若男女問わず、健康で豊かな生活が送れるよう活動してまいりたいと考えております。

どうぞよろしくお願ひします。

【新理事】

(五十音順・敬称略)

役職名	氏名	所属・役職
理事長	碓井 稔	元セイコーエプソン(株)代表取締役、前長野県経営者協会会長
専務理事	中村 宏平	(公財)長野県スポーツ協会
常務理事	井澤 克行	長野県観光スポーツ部スポーツ振興課長
理事	市岡 茂	長野県高等学校体育連盟理事長
〃	上野真奈美	(株)ドリームシップ取締役
〃	金藤 理絵	東御市企画振興部文化・スポーツ振興課
〃	野村 尚	野村法律事務所弁護士
〃	藤澤 令子	(公財)長野市スポーツ協会副会長
〃	堀江 三定	(公財)長野市スポーツ協会理事長
〃	宮下 省二	長野県スポーツ少年団本部長

「県スポだより」は、本会ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.nagano-sports.or.jp/tayori/index.html>



令和7年 6月17日(火) **第1回競技力向上専門委員会**

令和7年度第1回競技力向上専門委員会が6月17日(火)、ホテル信濃路で開催されました。

令和7年度競技力向上対策基本方針を改めて確認し、今年度は長野県競技力向上基本計画が定める目標の「充実期・最終年」にあたり、第79回国民スポーツ大会総合成績において天皇杯10位以内・皇后杯9位以内を目指すことも再確認しました。目標達成に向けては、より高得点につなげるための底上げが必要との意見もあり、2028年信州やまなみ国スポに向けた機運の高まりが感じられる会となりました。

- 【競技力向上専門委員会 令和7年度重点課題】**
- 組織体制の確立
 - …競技団体の強化組織体制の充実
 - 競技力の評価と分析
 - …各種情報収集とそれに基づく評価と分析
 - 中長期強化計画の策定
 - …段階的な選手・指導者の発掘、育成、強化
 - マルチサポートの有効活用
 - …選手のパフォーマンス向上につながるスポーツ医科学サポートの充実

令和7年 6月19日(木) **第1回体力向上・スポーツ医科学専門委員会**

令和7年度第1回体力向上・スポーツ医科学専門委員会が長野県スポーツ会館で開催されました。

昨年度3月に開催された委員会で決定した令和7・8年度委員会テーマ「第82回国民スポーツ大会に向けて～医科学サポートの充実～」について確認した後、令和7年度事業計画、ス

ポーツ医科学サポート研修会、スポーツサポート者派遣事業・相談事業の内容について協議されました。また、例年開催されている指導者ミーティングについては、テーマや講師、開催方法等について、いくつかのご提案がありましたので、今後計画を練り上げていきます。

会の最後には加藤光朗委員長から、「2028信州やまなみ国民スポーツ大会まで約2年半。競技力向上を第一に、選手の健康面にもアプローチしながら勝利を目指していくため、何ができるのかをこの委員会でも議論していきたい。」との挨拶がありました。

公益財団法人 長野県スポーツ協会

パートナー企業・団体の皆様

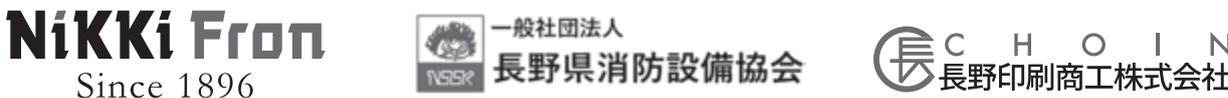
PLATINUM PARTNERS プラチナパートナー



GOLD PARTNERS ゴールドパートナー



SILVER PARTNERS シルバーパートナー



信州やまなみ国スポ・全障スポニュース

信州やまなみ国スポの開催が正式決定

7月16日の公益財団法人日本スポーツ協会の理事会において、令和10年（2028年）の第82回国民スポーツ大会（信州やまなみ国スポ）冬季大会及び本大会の開催地が、長野県に正式決定いたしました。

昭和53年（1978年）の「やまびこ国体」以来、50年ぶりの開催となります。

本大会会期：令和10年（2028年）10月1日(日)～10月11日(水)

長野県選手に



スポーツ専門員 第2弾

2024年度雇用

前号に続き、長野県競技力向上対策本部で雇用しているスポーツ専門員を紹介します。

彼らの卓越した技術と情熱は、「信州やまなみ国スポ」に向けて長野県を盛り上げてくれること間違いなし！彼らの加入が、長野県にどのような影響を与えるのか注目です！！

名前	倉坪 克拓 (くらつぼ かつひろ)	
競技・種目	スピードスケート 500m、1000m	
目標	国スポ優勝、オリンピック出場	
出身地	長野県長野市	
出身地慢	蕎麦	
好きな食べ物	寿司	
好きな色	赤	
座右の銘	Plus Ultra !!	
趣味	釣り、ゲーム	
休日の過ごし方	動画鑑賞	
小学生時の将来の夢	オリンピック選手	
競技成績	・2024-2025ワールドカップ北京大会 500m4位 ・アジア冬季競技大会2025 500m6位	

スポーツ専門員とは??

(前号のおさらい)

長野県競技力向上対策本部では、第82回国民スポーツ大会での天皇杯・皇后杯獲得と大会終了後も持続定着できる競技スポーツの振興を目指し、優れた競技力を有する者を「スポーツ専門員」として雇用しています。

スポーツ専門員は、日々のハードな練習や各種大会等への参加を通じて競技力の向上に専念するほか、配置された地域のジュニア選手への指導、体験会等を通じた競技の普及活動などもしています。



スピードスケートの倉坪克拓です。現在は2028年開催の信州やまなみ国スポ、ミラノ・コルティナオリンピックを目標に練習を積んでいます。精一杯頑張りますので、応援よろしくお願いします！

長野県競技力向上対策本部

GO 公式SNS

国民スポーツ大会の結果
選手の活躍・強化活動等
国スポ競技体験会情報
掲載中

NAGANO 2028

フォロー&いいねお願いします

名前	酒井 美有 (さかい みゆ)	
競技・種目	トライアスロン	
目標	2028年国スポ優勝、 ロサンゼルスオリン ピック出場	
出身地	愛知県豊明市	
出身地慢	美味しい鰻屋さんがあること	
好きな食べ物	ハヤシライス	
好きな色	黄色	
座右の銘	継続は力なり	
趣味	YouTube鑑賞	
休日の過ごし方	家でゆっくり、美味しいものを食べに行く	
小学生時の将来の夢	トライアスロンでオリンピックに出ること	
競技成績	・2024日本選手権 4位 ・2024N T T年間ランキング 2位	



小学2年生の頃にトライアスロンに出会いました。トライアスロンは努力をした分だけ結果に現れるスポーツで、3種目あるのでゴールをするまで何が起るかわからないところが面白くて魅力的だなと思います。今後は1人でも多くの方にトライアスロンの魅力を伝えていきたいです！

名前	土佐 千乃 (とさ ゆきの)	
競技・種目	フェンシング・フルレ	
目標	2028年国スポ優勝	
出身地	秋田県秋田市	
出身地慢	ご飯とお酒がおいしい	
好きな食べ物	イチゴ	
好きな色	青	
座右の銘	一期一会	
趣味	YouTubeを見ること、漫画を読むこと	
休日の過ごし方	いっぱい寝る	
小学生時の将来の夢	学校の先生になること	
競技成績	・2025 FIEフェンシンググランプリ ペルー大会 ベスト32 ・2025ワールドカップ香港大会 ベスト64	



フェンシング競技の土佐千乃です。たくさんの方に支えていただいて、競技に専念することが出来ています。2028国スポに向け、自分の競技力の向上だけでなく、長野県フェンシングを盛り上げていくことが出来るようにこれからも頑張ります。

長野県競技力向上対策本部主催 第3回競技力向上カンファレンス開催

信州やまなみ国スポに向けた競技力向上を図るとともに、大会終了後の更なる競技スポーツの発展に寄与することを目的とし、「第3回競技力向上カンファレンス」を6月17日(火)にホテル信濃路で開催しました。

今回は、女子ラグビー元日本代表で、女子ラグビーチーム「PEARLS (パールズ)」の立ち上げから日本一へ導いた実績のある伊藤絵美氏をお招きしご講演いただきました。

<講師プロフィール>

- ・三重県出身。
- ・2008年から2016年3月まで県立高校保健体育科教諭として教壇に立つ。
- ・2010年に受けた女子ラグビー日本代表トライアウトで合格し、7人制及び15人制の日本代表として2015年まで活動。
- ・2016年に「2021年三重とこわか国体」優勝をめざし、女子ラグビーチーム「PEARLS」を立ち上げ、初代キャプテンとして2017年国内最高峰のセブンズトーナメントである太陽生命シリーズ裾野大会で初優勝。
- ・2019年3月に現役を引退し、チームスタッフとしてPEARLSのマネジメントを支え、2022年の「いちご一会栃木国体」でチームを優勝へ導き、2024年シーズンで退任。
- ・2025年4月から「信州やまなみ国スポ」に向けた長野県女子ラグビーチームのスタッフとして始動。

「人が人を呼ぶ！～三重県女子ラグビーチームの軌跡～」

<伊藤氏の講演内容>

小学生から大学生までバスケットボール競技を続けてきた。プロ選手を目指すも叶わず、もう一つの夢であった体育教師の夢を実現した。教員として初めて赴任した高校にはバスケ部がなかったため、強豪ラグビー部の副顧問になり、そこでラグビーと出会う。初めて練習を見た日に感動し、ラグビーの魅力に引き込まれた。2010年に7人制ラグビーが五輪種目になったことをきっかけに、改めて自身の夢を重ねて日本代表を目指す。日本代表の活動に参加したり、国際大会を経験したりすることができた。その後、リオ五輪出場は叶わなかったが、それまでの経験を活かして、三重県で女子ラグビーチーム「PEARLS」を設立した。

PEARLSは、国体出場を目指し、ゼロから立ち上げたチームであり、現在の長野県の現状とほとんど同じ。トライアウトを実施して、小学生から主婦まで幅広く参加してもらったり、日本代表経験者を含む選手・スタッフのリクルートをした。また、高校女子ラグビー部の設立やチーム名の一般公募、SNSの開設、スポンサー獲得活動など、自チームの競技力向上以外にも多岐にわたる普及活動を精力的に行った。

チームのターニングポイントとなったのは、2017年の太陽生命セブンズシリーズにおける初出場・初優勝だった。選手たちは「日本一」を目標に日々トレーニングしており、優勝は必然と捉えていた。この年からチームブランディングと

アイデンティティ教育に注力。三重県に集まる選手たちが「PEARLSの一員」として誇りを持つよう教育してきた。異文化交流・英語習得・就職支援の充実など、チームの魅力を明確化することに努めた。

2021年には、新型コロナウイルスの影響で「三重とこわか国体」が中止になってしまった。チームにも大きなショックがあったが、選手たちは恩返しとして街中や海岸の清掃活動を自主的に実施。そこでチームの結束がさらに強まり、翌年の栃木国体に向けて再始動。そして、悲願であった栃木国体での優勝を果たす。その後、低迷する時期もあったが、大学との連携による選手確保やチームブランディングの強化、人材育成とアイデンティティ教育の深化をさらに目指した。

そして、今年からは長野県女子ラグビーチームの立ち上げに参画させてもらっている。長野県の熱意ある方々からのオファーを受け、迷わず参加を決意した。女子ラグビーを日本のメジャースポーツに育てるという強い使命感を感じ、三重県で受けた支援への「恩返し」として、長野県の課題解決に貢献したいと考えている。

現在は、スポンサー向けセールス資料を作成し、女子ラグビーの魅力と将来性をPRしたいと考えている。ラグビー憲章(情熱・結束・規律・尊敬・品位)を企業理念と重ねて共感を促進できる。また、女子ラグビー界のレジェンド的存在である中村知春さん(オリンピック2大会出場)が



GM兼選手として参加することが決まっているほか、豪華スタッフが協力してくれる予定になっている。選手情報は今後追加予定である。

国スポという全国的に認知された大会が3年後に控えていることが最大の訴求材料になる。「国スポ」というキーワードは企業にとっても響きやすく、支援の動機づけに有効である。CSR(社会貢献活動)、女性活躍推進、社員の一体感醸成など、これらに対して、ラグビーという競技と企業がWin-Winの関係構築を築くことをねらう。また、長野という地域の特色のもと、自然を活かしたイベントや、特産品のPR活動など地域密着型の企画も考えられる。松川町を拠点に、地域おこし協力隊制度を活用した雇用支援も実施予定である。

本気は伝染する。三重県での経験から、熱意が人を動かすことを実感した。アイデンティティ教育を通じて、チーム愛・忠誠心・人間力が育てられる。魅力ある人が魅力ある人を育てる。人づくりが何よりも大切なこと。人が人をつないでいく。これからみなさんと一緒に国スポの成功に向けて、共にがんばっていきたい。



講演会後には、参加した競技団体によるグループディスカッションを行い、信州やまなみ国スポに向けた強化対策や課題などについて情報共有を行いました。

今後も、定期的に「競技力向上カンファレンス」を開催し、選手強化に関する最新の情報の共有や競技団体間での情報交換を行い、目標である天皇杯と皇后杯の獲得を目指します。



エンジョイ！軟式野球フェスティバル2025

○長野県大会《佐久市：佐久市総合運動公園野球場、佐久市営グラウンド》……6月14日(土)・15日(日)

本年度から大会名称を「エンジョイ！軟式野球フェスティバル」に変更した大会に、県内4地区からの代表8チームが佐久市に集まり熱い試合が繰り広げられました。

1日目は、途中で雨が激しくなり、一時中断する試合があったものの、予定していた準決勝まで終わることができました。

2日目は好天に恵まれ、蒸し暑い天候の中、決勝戦が行われました。どちらが勝ってもおかしくない白熱した試合が展開され、長地ファイヤードラゴンズが優勝しました。



県大会結果

- 優勝：長地ファイヤードラゴンズ (岡谷市)
- 準優勝：川岸スポーツ少年団 (岡谷市)
- 第3位：寿ヤングバードスポーツ少年団 (松本市)
- 第3位：臥竜インフィニティーズ (須崎市)

○北信越大会《佐久市：佐久市総合運動公園野球場、佐久市営グラウンド》……7月5日(土)・6日(日)

北信越大会は、北信越5県の代表8チームが佐久市に集結し、2会場で行われました。

7月5日に1回戦と交流試合が行われ、6日に準決勝戦と決勝戦が行われました。

長野県からは県大会で優勝した長地ファイヤードラゴンズと準優勝の川岸スポーツ少年団が出場しました。

川岸スポーツ少年団は1回戦で石川県の寺井学童野球クラブと対戦し、熱戦を繰り広げたものの5対6で惜しくも敗れ、準

決勝進出を逃しました。

長地ファイヤードラゴンズは決勝戦まで勝ち進み、福井県代表の万葉ブレイズと対戦し、打撃と守備の総合力で勝利、14対0で優勝しました。

優勝した長地ファイヤードラゴンズは、8月8日(金)～11日(月)に三重

県で開催されるエンジョイ！軟式野球フェスティバル2025に出場します。

また、大会の名称が変更になったこともあり、初日の1回戦終了後に交流大会が行われ、「負けて終わり」ではなく、選手たちがより多くの試合を経験することができました。



北信越大会開会式



優勝：長地ファイヤードラゴンズ

第33回 abnスポーツ大賞

「abnスポーツ大賞」の贈呈式が、6月17日(火)に長野市内のホテルで行われました。

この賞は、県内スポーツ関係者で国内外のスポーツ大会および競技会で優れた成績を挙げ、県民に希望や夢を与えた選手個人または団体と、スポーツの指導・育成・振興に貢献した個人または団体を対象として贈られるものです。

今回はパリオリンピックで金メダルを獲得した出口クリスタさんと全国都道府県対抗男子駅伝大会で4連覇を成し遂げた男子駅伝長野県チーム、全国高等学校駅伝競走大会で優勝した佐久長聖高校駅伝部、長野東高校陸上競技部女子駅伝チームの「駅伝王国長野」が大賞に選ばれました。

各賞の受賞者は右のとおりです。(敬称略)



abnスポーツ大賞	
出口 クリスタ (日本生命)	競技：柔道
「駅伝王国長野」	
全国都道府県対抗男子駅伝長野県チーム	競技：駅伝
佐久長聖高校駅伝部	
長野東高校陸上競技部女子駅伝チーム	
abnスポーツ新人賞	
佐々木泰雅 (小海高校2年)	競技：スピードスケート、ショートトラック
関口 綾野 (小海高校2年)	競技：スピードスケート、ショートトラック
納庄 千寿 (国士舘大学1年)	競技：柔道
前田知沙樹 (村瀬組)	競技：アルペンスキー
abnスポーツ特別賞	
中島 洋治 (ミネバアミツミ)	競技：車いすカーリング
長野県スケート連盟	競技：スケート
信濃クランセローズ	競技：BCリーグ野球
abnオリンピック賞	
大岩 義明 (nittoh)	競技：馬術
小林 唄 (ホクト)	競技：アーティスティックスイミング
和田 彩未 (早稲田大学4年)	競技：アーティスティックスイミング
abnパラリンピック賞	
堀越 信司 (NTT西日本)	競技：陸上競技 (マラソン競技)
平林 太一 (早稲田大学1年)	競技：ブラインドサッカー

☆ 総合型地域スポーツクラブ紹介 ☆

一般社団法人長野スポーツアカデミー

長野スポーツアカデミーは「バレーボールチーム N-TECH」を母体に設立しました。2012年に地元高校のバレーボール部のOBを集めN-TECHを立ち上げました。当時は人数が少なく、また練習会場もなかなか取れない中での活動でした。バレーボールが好きなメンバーが集まり、長野市でバレーボールができる場所を確保することが目的でした。設立当初からの夢は、バレーボールの楽しさをみんなで創り出すこと。今、バレーボールをしている世代が親となり、自分たちの子どもにまたバレーボールを楽しんでもらう循環をつくりだすことでした。設立から10年を迎え、地元で支えられ成長したクラブチームがスポーツで恩返しできないかと考え、設立したのが長野スポーツアカデミーです。

長野スポーツアカデミーは大人から



子どもまで、トップレベルから初心者までをコンセプトに活動しています。多世代・多レベルの楽しいスポーツレベルに応じたチーム編成で、まずはバレーボールとビーチバレーボールからはじめています。昨年からは中学校の部活動の地域展開に協力するクラブとしてバレーボールができる場所を提供し、今年度より総合型地域スポーツクラブとして登録をしました。

チーム運営としてはU15チームが中体連の大会に出場し、TOPチームやBEACHチームは全国大会に出場することが決まり、いろいろな場面で活動の輪が広がっています。今後は部活動の地域展開の協力クラブとしてバレーボール以外の競技にも輪を広げていきたいと考えています。

「Sports for Everyone,
Smiles for All!!」
すべての人にスポーツと笑顔を!



これからもっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。
卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。
初対面でもあっという間に仲間になれる。
競技人生での楽しさとは違う、
スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。



スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター